

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652

## 「京銀輝く未来応援ファンド2号」第9号案件への投資について ～木製のタッチパネルディスプレイを開発・販売する「mui Lab 株式会社」へ投資～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）が、2019年2月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 奥野 浩）と共同で設立した「京銀輝く未来応援ファンド2号投資事業有限責任組合（略称：京銀未来ファンド2号）」は、第9号投資案件として、「mui Lab 株式会社」へ投資いたしました。

「mui Lab 株式会社」は、「NISSHA 株式会社（京都市中京区）」の社内ベンチャーとして設立された後、2019年4月にMBO※により独立したスタートアップ企業で、木材を使用した新たなタッチパネルディスプレイシステムの開発・販売等を行っています。自然素材の木と最先端のテクノロジーを組み合わせた同社の製品は、IoT デバイスとしての機能を持つ「Calm Technology & Design（穏やかなテクノロジー）」として、IoT時代の新しい価値提供を行っており、今後の展開が期待されています。

京都銀行グループでは、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業のほか、事業承継ニーズを有する中小企業等に投資を行う当ファンドを通じ、幅広いステージの企業を積極的に支援し、今後もさらなる地域経済の活性化と地域創生に貢献してまいります。

※MBO…マネジメント・バイアウトの略。経営陣による買収。

### 記

#### 1. 投資先概要

企業名	mui Lab 株式会社
代表者	代表取締役 大木 和典
本社所在地	京都市中京区夷川通柳馬場東入俵屋町294-1 森田ビル2F
設立	2017年10月
事業内容	木材等自然素材を筐体としたIoT関連製品の開発・販売等

#### 2. 投資額

29,750,000円

### 3. 投資について

「NISSHA 株式会社（京都市中京区）」発のスタートアップ企業で、木材等自然素材を使用した IoT 関連製品の開発・販売等を行う「mui Lab 株式会社」に、製品の開発等資金として投資を行う。

### 4. 京銀輝く未来応援ファンド2号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド2号投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド2号)
投資対象	当行営業エリア内に本社を置く以下の企業 ・独自技術や新規性のあるビジネスモデルを有し、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業等 ・後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出 資 者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	10億円
当行出資額	9億90百万円
設 立	2019年2月25日
存続期間	10年（ただし、合意により2年間の延長可能）

以 上